



JST 理事長 記者説明会

平成28年1月20日



科学技術振興機構

平成28年度予算案の概要



科学技術振興機構

平成28年度予算案のポイント

◎未来社会を支える鍵となる人工知能等ICT分野の先端研究開発の推進やオープンイノベーションの加速など、「日本再興戦略 改訂2015」及び「科学技術イノベーション総合戦略2015」に積極的に対応し、我が国の成長を支える科学技術イノベーション基盤の強化を目指す。

■平成28年度予算案(平成27年度予算額)

総事業費 1,190億円(1,208億円)

うち、運営費交付金 1,009億円(1,006億円)※ 対前年度比 0.3%増 (※復興特会は含まず)

以下、平成28年度予算案における内訳は運営費交付金中の推計額

大変革時代の未来社会への挑戦

(戦略的創造研究推進事業の一部として実施)

●AIP^{※1} :人工知能／ビッグデータ／IoT／サイバーセキュリティ統合プロジェクト 54億円^{※2}の内数

未来社会における社会・経済の「鍵」となる革新的な人工知能技術の中核とし、ビッグデータ・IoT・サイバーセキュリティについて、世界最先端の人材が集まる研究開発拠点を理化学研究所に新設するとともに、新たなアイデアの可能性を模索する独創的な研究者を支援。関係府省との緊密な連携を図りつつ、基礎研究から社会応用まで一貫した研究開発を実施する。

※1 AIP(Advanced Integrated Intelligence Platform Project)

※2新規の理研拠点分(1,450百万円)及び戦略的創造研究推進事業(新技術シーズ創出)による新規採択分(1,150百万円)を合わせた2,600百万円のほか、関連する既存事業(2,849百万円)を含む

産学連携によるオープンイノベーション

●オープンイノベーション加速に向けた産学共創プラットフォームによる共同研究推進プログラム 7億円(新規)

非競争領域における産学共同研究をマッチングファンドにより支援することで、企業から大学等への資金・人材の呼び込みをより一層促進し、我が国のオープンイノベーションを加速する。



科学技術振興機構

「人と情報のエコシステムー情報技術が浸透する超スマート社会の倫理や制度を考えるー」フォーラム開催

社会技術研究開発センター(RISTEX)では、IoT・ロボット・人工知能などの情報技術の進展が社会にもたらすメリットを最大化し、リスクを最小化するためには、社会と技術開発の相互作用を促進することが必要との考えの下、様々な検討を行ってまいりました。

このたびその検討の一環として、公開フォーラムを開催し、最先端の研究者・実践者と新たな研究開発領域としてどのような取り組みが必要なのかを話し合います。

- **日時**: 2016年2月17日(水) 13:00~17:30
- **場所**: 丸ビルホール(東京都千代田区丸の内2丁目4-1 丸ビル7階)
- **参加費**: 無料 / 要事前申込
- **イベントの詳細・参加申込**: <https://www.ristex.jp/eventinfo/forum/no13.htm>

人と情報のエコシステム

情報技術が浸透する超スマート社会の倫理や制度を考える

PROGRAM ※プログラムは予定であり、変更となる可能性もございます。あらかじめご了承ください。

13:00-13:20 開会挨拶 / 領域構想の説明

13:20-14:10 講演



人工知能vs人類: その希望と現実?

山形浩生 (翻訳家・評論家)

1990年東京大学大学院工学系研究科都市工学専攻修士課程修了後、大手調査会社入社。その傍ら、広い分野で翻訳と執筆を手がける。主な訳書はビケティ『21世紀の資本』(みすず書房)など。専門は、都市計画、開発途上国援助、経済学、未来技術など。



情報技術の可能性と社会適応時に考慮すべきことーロボット工学者の視点から

高西淳夫 (早稲田大学理工学術院創造理工学部総合機械工学科 教授)

1988年早稲田大学理工学部博士号取得。その後、同大学理工学部助教授などを経て、1997年より教授。専門はロボティクスの開発。現在、日本ロボット学会会長も務める。

14:20-15:35



人工知能と著作権

福井健策 (弁護士(日本・ニューヨーク州) / 日本大学芸術学部 客員教授)

1991年東京大学法学部卒。1993年弁護士登録(第二東京弁護士会)。米国コロンビア大学法学修士課程修了(ゼン文化財団スカラーシップ)、シンガポール国立大学リサーチスカラーなどを経て、現在、骨董通り法律事務所 代表パートナー。



ロボットスーツHALの医療応用における健康概念の変更と

主観評価アウトカムに関する研究ーサイバニックニューロリハビリテーションの治験実施から

中島孝 (独立行政法人国立病院機構新潟病院 副院長)

1983年新潟大医学部卒。1991年医学博士、NIHフェローを経て、2004年より現職。専門は神経内科学、神経リハビリテーション医学など。厚労省及び日本医療研究開発機構の難治性疾患実用化研究事業研究代表者を務める。



人と科学技術の複雑な関係: 過去から未来へ

久木田水生 (名古屋大学大学院情報科学研究科 准教授)

2005年、京都大学文学研究科で博士学位(文学)を取得。その後、京都大学などで非常勤講師などを経て2014年より現職。専門は哲学・倫理学・人文情報学。研究会「ロボットの応用哲学」、「AIR:人工知能が浸透する社会を考える」のメンバー。

15:50-17:25

パネルディスカッション



モデレーター **國領二郎** (慶應義塾大学総合政策学部 教授)

1982年東京大学経済学部卒業後、日本電信電話公社入社。1992年ハーバード・ビジネス・スクール経営学博士。1993年慶應義塾大学大学院経営管理研究科助教授などを経て現職。現在、慶應義塾常任理事も務める。専門は経営情報システム。



【パネリスト】城山英明 (東京大学公共政策大学院・法政治学研究所 教授)

江間有沙 (東京大学教養学部附属 教養教育高度化機構 特任講師) / 嶋海拓志 (東京大学大学院情報理工学系研究科 助教)

高西淳夫 (早稲田大学理工学術院創造理工学部総合機械工学科 教授)

中島孝 (独立行政法人国立病院機構新潟病院 副院長) / 久木田水生 (名古屋大学大学院情報科学研究科 准教授)

17:25-17:30

閉会挨拶

データシェアリングシンポジウムの開催及びRDA総会

研究者とイノベーターが技術、分野、国を越えて研究データを共有し、データ駆動型イノベーションを加速するための国際的組織である Research Data Alliance(RDA)の第7回総会をアジア地域で初めて日本に誘致します。

また、RDA総会開催に併せ、日本の研究者向けのデータシェアリングに関するシンポジウムを開催します。

■データシェアリングシンポジウム：

科学の発展への起爆剤～データ駆動型科学の推進に向けて～

日程：平成28年2月29日（月）

会場：一橋講堂（東京都千代田区一ツ橋2-1-2）

参加費：無料

URL：<http://jipsti.jst.go.jp/rda/>



データシェアリングシンポジウム
科学の発展への起爆剤
～データ駆動型科学の推進に向けて～
Open Symposium
Data-driven Science - The trigger of Scientific development
2016年2月29日(月)/Feb 29, 2016 10:00～17:00
一橋講堂 / Hitotsubashi Hall
主催:国立研究開発法人科学技術振興機構 / Organized by Japan Science and Technology Agency

■第7回RDA総会 (RDA 7th Plenary in Tokyo, Japan)

日程：平成28年3月1日（火）～3月3日（木）

会場：一橋講堂（東京都千代田区一ツ橋2-1-2）

参加費：有料

URL：<https://rd-alliance.org/plenary-meetings/rda-seventh-plenary-meeting.html>



Making data sharing work
in the era of Open Science
First in Asia
RDA 7th Plenary in Tokyo, Japan
March 1st to 3rd, 2016
Data Sharing Symposium - pre-RDA plenary
February 29th, 2016

平成28年度予算案の概要 参考資料



科学技術振興機構

【国際的な動向】

- 各分野でのビッグデータの集積、センサーの量的・質的拡大 (IoT: Internet of Things)
- 人工知能に50年来の大きな技術的ブレークスルー (自ら特徴を捉え進化する人工知能が視野)
- 一方、高度化する脅威に対するサイバーセキュリティの確保 (ますます巧妙化しており、人材育成が必須)

【文部科学省の対応】

- 
- (1) 文部科学省が持つビッグデータの解析 (コホート、環境のデータなど多様) を通じて、新たな価値を創造。
 - (2) そのため、革新的な人工知能技術を開発・活用
 - (3) ビッグデータの充実のため、高度なセンサー/IoT技術を活用。あわせて、堅牢なセキュリティを構築。
〔経済産業省・総務省との連携を呼びかけ、基礎研究から社会応用まで、一体的に実施する体制を構築〕

AIPセンター (理化学研究所) 1,450百万円

- I. 人間の知的活動の原理に学んだ革新的な人工知能の基盤技術を開発。
- II. 人工知能とビッグデータにより複数分野においてサイエンスを飛躍的に発達させる。
- III. 具体的な社会・経済価値を創造する多数の応用領域の社会実装に貢献。
- IV. 人工知能等が浸透する社会での倫理的・社会的課題等に対応。
- V. データサイエンティスト、サイバーセキュリティ人材等を育成。

戦略的創造研究推進事業 (一部)

(科学技術振興機構) 1,150百万円
※運営費交付金中の推計額

- 大学等の研究者から広く提案を募り、組織・分野の枠を超えた時限的な研究体制を構築して、**戦略的な基礎研究を推進**。

一体的に
実施

【成果】

- 人々と社会のための知能とイノベーションの創出に向けて、世界的に優れた競争力を持つ研究者を結集、最先端研究を統合。我が国が直面する労働力減少、高齢化社会の中でも、
- ・生産性の大幅な向上による経済成長への貢献、
 - ・一人ひとりに優しい社会構築 (医療・介護等) を実現

オープンイノベーション加速に向けた 産学共創プラットフォームによる共同研究推進

平成28年度予算案：700百万円（新規）
※運営費交付金中の推計額

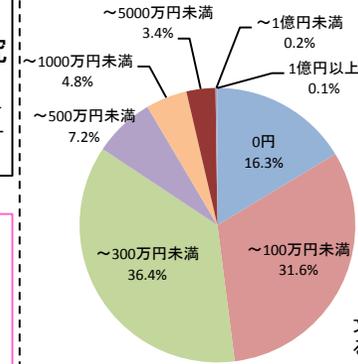
背景・課題

- 我が国の大学には、世界トップレベルの研究能力によって大きなインパクトを持つイノベーションを起こすポテンシャルが存在するにもかかわらず、その活用の可能性、価値に関する企業への説明・提案は十分ではなく、特に基礎研究については企業からの資金導入がわずかにとどまっている。他方で、海外の大学では、基礎研究からの企業との協力が積極的に取り組み、その中で学生など若手の育成も行われている。
- 我が国の大学においても、このような基礎研究からの産学連携を促進し、長期的視野を必要とするオープンイノベーションへの大学の貢献を拡大するとともに、大学の教育研究の充実も同時に図るシステム作りが必要。

本施策のねらい

大学等が企業と協力して知的資産を総動員し、新たな基幹産業の育成に向けた技術革新シナリオに基づく非競争領域の設計、研究企画・提案等を行い、基礎研究や人材育成に係る産学パートナーシップを拡大することで、我が国のオープンイノベーションを加速する。

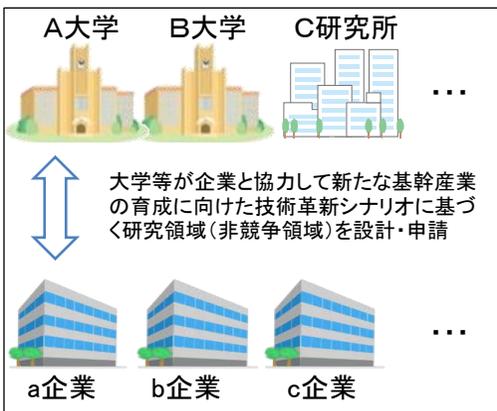
大学等が企業と実施する共同研究の規模



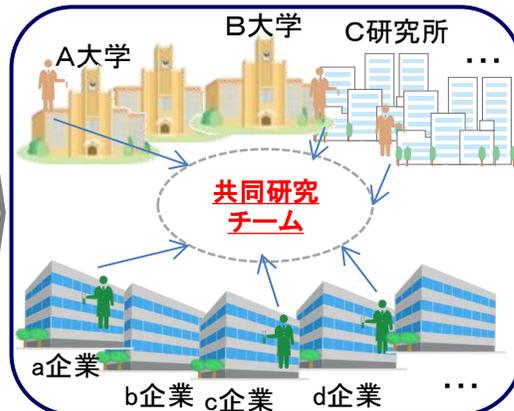
○ 共同研究1件当たりの受入れ金額は、約半数が100万円未満にとどまる。（平均は約200万円）

文部科学省「平成26年度 大学等における産学連携等実施状況について」より

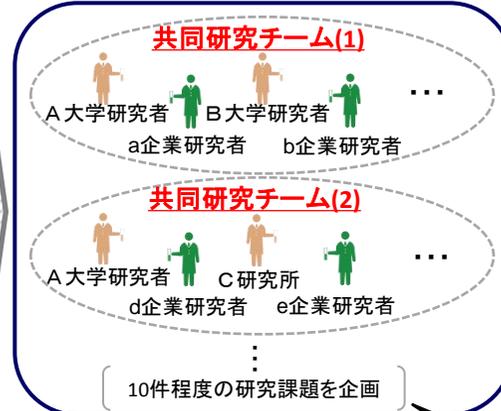
① 非競争領域でありながら、産業界がコミットする可能性が高く、競争領域に移行可能な領域を申請に基づきJSTが選定。



② 大学等と企業が、選定された研究領域に属する共同研究課題を企画し、研究チームを編成。



③ 企画された共同研究課題をJSTが審査した上で、民間資金とのマッチングファンド(基本的に官民同額)により支援。



- ・大学等と企業によるオープンイノベーションの加速
- ・大学等の教育研究に対する民間資金・人材の導入拡大を実現
- ・世界市場で展開する新事業創出

共同研究の場に学生を含めた若手を主体性を持った研究者として参画させて育成

研究領域
選定

マッチングファンド
支援

科学技術振興機構 (JST)

- ・ガバナリング委員会 (PD、POを含む。文科省も参画) の設置による事業推進体制 (審査、評価、事業進捗モニタリング) の構築
- ・POを中心とした会議で研究領域、個別研究課題を審査



JST イベント情報



科学技術振興機構

JST イベント情報① (1/20～)

大学知財群活用プラットフォーム(PUIP) 新技術説明会

開催日: 1月22日(金) 10:25～15:55

会場: 東京都千代田区 / JST東京別館ホール

お問合せ: 産学連携プロモーショングループ

Tel: 03-5214-7519 Fax: 03-5214-8399 Mail: scettjst.go.jp

情報統合型物質・材料開発イニシアティブ 第2回MI2Iフォーラム

開催日: 1月25日(月) 13:00～17:30

会場: 東京都千代田区 / 一橋講堂(学術総合センター内)

講演者: 東京大学 教授 津田 宏治、富士フイルム株式会社 先端コア技術研究所 所長 渡邊 裕幸、情報統合型物質・材料開発イニシアティブ(MI2I) プログラムマネージャー 伊藤 聡 ほか

お問合せ: 物質・材料研究機構 情報統合型物質・材料研究拠点

Mail: mii-impl.nims.go.jp

ERATO香取創造時空間プロジェクト 国際ワークショップ

開催日: 1月25日(月) 13:30～17:05

1月26日(火) 09:30～18:05

1月27日(水) 09:30～18:30

会場: 東京都文京区 / 東京大学 小柴ホール

お問合せ: ERATO香取創造時空間プロジェクト

Mail: iwcps2016amo.t.u-tokyo.ac.jp

医学系大学産学連携ネットワーク協議会(medU-net) 新技術説明会

開催日: 1月26日(火) 9:50～15:25

会場: 東京都千代田区 / JST東京別館ホール

お問合せ: 産学連携プロモーショングループ

Tel: 03-5214-7519 Fax: 03-5214-8399 Mail: scettjst.go.jp

気候変動適応技術社会実装プログラム 公開シンポジウム

開催日: 1月26日(火) 13:30～17:00

会場: 東京都港区 / 虎ノ門ヒルズフォーラム 4F ホールb

講演者: 中島 恵理(長野県副知事)、本郷 尚(三井物産戦略研究所シニア研究フェロー)ほか

お問合せ: リモート・センシング技術センター シンポジウム運営担当窓口

Tel: 03-6435-6710 Mail: 0126si-cat.jp

統合データベース講習会:AJACS薩摩

開催日: 1月26日(火) 09:30～17:30

1月27日(水) 09:30～16:40

会場: 鹿児島県鹿児島市 /

鹿児島大学医学部共通教育棟マルチメディア情報演習室

お問合せ: 統合データベース講習会事務局

(バイオサイエンスデータベースセンター内)

Tel: 03-5214-8491 Fax: 03-5214-8470 Mail: AJACSBiosciencedbc.jp

防災科学技術研究所 新技術説明会

開催日: 1月28日(木) 12:45～15:25

会場: 東京都千代田区 / JST東京別館ホール

お問合せ: 産学連携プロモーショングループ

Tel: 03-5214-7519 Fax: 03-5214-8399 Mail: scettjst.go.jp

CREST/さきがけ/ERATO 新技術説明会 ～材料、デバイス・装置、情報分野～

開催日: 2月01日(月) 10:55～15:55

会場: 東京都千代田区 / JST東京別館ホール

お問合せ: 産学連携プロモーショングループ

Tel: 03-5214-7519 Fax: 03-5214-8399 Mail: scettjst.go.jp

CREST/さきがけ/ERATO 新技術説明会 ～アグリ・バイオ、創薬分野～

開催日: 2月02日(火) 12:55～15:55

会場: 東京都千代田区 / JST東京別館ホール

お問合せ: 産学連携プロモーショングループ

Tel: 03-5214-7519 Fax: 03-5214-8399 Mail: scettjst.go.jp

JST イベント情報② (2/4～)

[CREST「太陽光を利用した独創的クリーンエネルギー生成技術の創出」研究領域第4回公開シンポジウム](#)

開催日: 2月04日(木) 10:00～19:30
会場: 愛知県名古屋市 / 豊田工業大学8号館3階大講義室
お問合せ: 戦略研究推進部グリーンイノベーショングループ
Tel: 03-3512-3531 Fax: 03-3222-2066 Mail: crestpvssympo4jst.go.jp

[先端的低炭素化技術開発\(ALCA\)電池分野 新技術説明会](#)

開催日: 2月09日(火) 12:45～16:25
会場: 東京都千代田区 / JST東京別館ホール
お問合せ: 産学連携プロモーショングループ
Tel: 03-5214-7519 Fax: 03-5214-8399 Mail: scettjst.go.jp

[国立高等専門学校機構 新技術説明会](#)

開催日: 2月16日(火) 12:50～15:55
会場: 東京都千代田区 / JST東京別館ホール
お問合せ: 産学連携プロモーショングループ
Tel: 03-5214-7519 Fax: 03-5214-8399 Mail: scettjst.go.jp

[RISTEX平成28年度新規研究開発領域設立準備フォーラム 人と情報のエコシステム～情報技術が浸透する超スマート社会の倫理や制度を考える～](#)

開催日: 2月17日(水) 13:00～17:30
会場: 東京都千代田区 / 丸ビルホール
講演者: 山形浩生(翻訳家・評論家)、高西淳夫(早稲田大学理工学術院創造理工学部総合機械工学科 教授)ほか
お問合せ: 社会技術研究開発センター(RISTEX)
平成28年度新領域設立準備事務局
Tel: 03-5214-0132 Fax: 03-5214-0140 Mail: stforum13ristex.jp

[日本原子力研究開発機構 新技術説明会](#)

開催日: 2月19日(金) 10:25～15:30
会場: 東京都千代田区 / JST東京別館ホール
お問合せ: 産学連携プロモーショングループ
Tel: 03-5214-7519 Fax: 03-5214-8399 Mail: scettjst.go.jp

[第6回 農研機構 新技術説明会 ～食と農の新たなビジネス創出を目指して～](#)

開催日: 2月23日(火) 12:45～15:30
会場: 東京都千代田区 / JST東京別館ホール
お問合せ: 産学連携プロモーショングループ
Tel: 03-5214-7519 Fax: 03-5214-8399 Mail: scettjst.go.jp

[「第7回リサーチデータ・アライアンス\(RDA\)総会」および「データシェアリングシンポジウム」](#)

開催日: 2月29日(月) シンポジウム 10:00～17:00
3月01日(火)～03日(水) 総会
会場: 東京都千代田区 / 一橋講堂
講演者: 原山 優子(内閣府 総合科学技術・イノベーション会議 議員)、ジェームズ F. クロセ(米国国立科学財団(NSF) コンピュータ科学工学局 局長)、土井 美和子(情報通信研究機構 監事 / 日本学術会議 オープンサイエンスの取組に関する委員会 委員長)、フラン バーマン(RDA US 議長 / RDAカウンシル 共同議長)
お問合せ: データシェアリングシンポジウム運営事務局
Tel: 03-6369-9984 Fax: 03-3453-1180 Mail: datasharingissjp.com

[CRESTシンポジウム「トランスオミクスによる生命システムの解明」](#)

開催日: 3月03日(木) 13:00～18:00 3月04日(金) 09:00～12:30
会場: 東京都文京区 / 東京大学 本郷キャンパス 福武ホールラーニングシアター
講演者: 角田達彦(医科歯科大・理研)、伊藤隆司(九大)、鈴木稔(東大)、中山敬一(九大)、曾我朋義(慶應大)、福崎英一郎(阪大)、齊藤和季(理研)、津川裕司(理研)
お問合せ: 戦略研究推進部ライフイノベーショングループ
Tel: 03-3512-3524 Fax: 03-3222-2064 Mail: crest-biodynamjst.go.jp